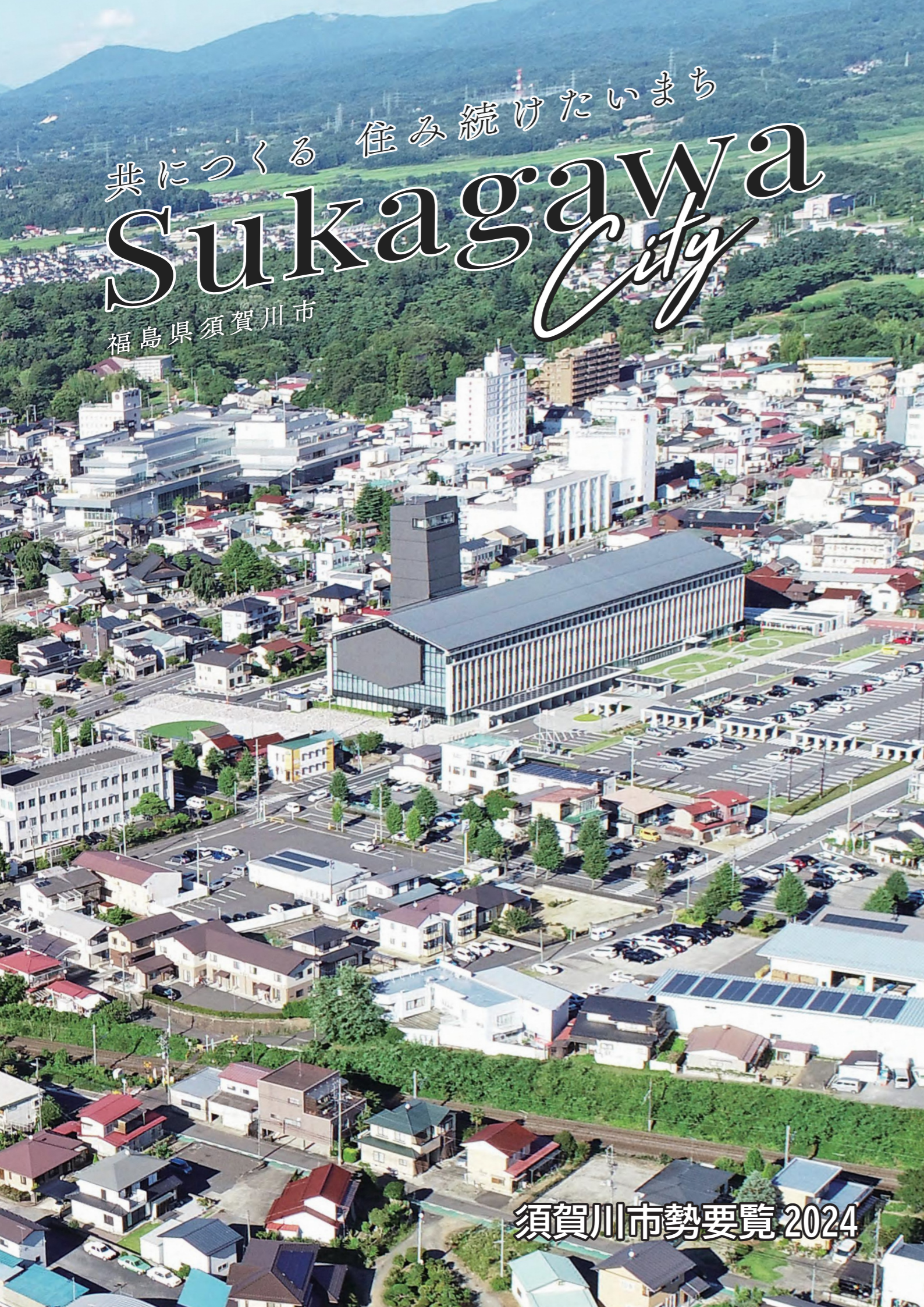


共につくる 住み続けたいまち

Sukagawa City

福島県須賀川市



市の概要

SUKAGAWA

須賀川市は、福島県のほぼ中央に位置し、北は郡山市、南東は石川郡、南西は岩瀬郡に隣接しています。西に那須連峰、東に阿武隈高地の山々に抱かれ、市内中心部を阿武隈川、釈迦堂川が流れる豊かな自然と穏やかな気候に恵まれたまちです。



● 交通アクセス

車

- ▶ 浦和 I.C ⇄ 須賀川 I.C 【東北自動車道】 (約2時間30分)
- ▶ 仙台南 I.C ⇄ 須賀川 I.C 【東北自動車道】 (約1時間30分)
- ▶ 新潟中央 I.C ⇄ 郡山 JCT 経由 須賀川 I.C 【磐越自動車道】 (約2時間)

公共交通機関

新幹線

- ▶ 東京 ⇄ 須賀川 【東北新幹線】 (約1時間50分)
- ▶ 仙台 ⇄ 須賀川 【東北新幹線】 (約1時間)
- ▶ 山形 ⇄ 須賀川 【東北新幹線】 (約1時間40分)
- ▶ 秋田 ⇄ 須賀川 【東北新幹線】 (約3時間10分)

飛行機

- ▶ 札幌 (新千歳空港) ⇄ 福島空港 (1時間20分)
- ▶ 大阪 (伊丹空港) ⇄ 福島空港 (1時間10分)



72,895人 (男35,827人 女37,068人)



27,908世帯



279.43平方キロメートル

(令和6年1月1日現在 現住人口)

市章



(昭和29年制定)

須賀川市の「す」の字を图案化し、末広がりの市政発展を表しています。

市の花



ぼたん (昭和56年制定)

市の木



あかまつ (昭和56年制定)

市の鳥



かわせみ (平成6年制定)



市公式 HP



市公式 LINE



市 Facebook



市公式 YouTube

発行 / 福島県須賀川市
 発行日 / 令和6年3月
 編集 / 須賀川市企画政策部秘書広報課
 〒962-8601 福島県須賀川市八幡町135番地
 TEL 0248-75-1111(代)
 URL <https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/>

二人の円谷の偉業を後世へ

円谷英二ミュージアム (市民交流センターtette内5階)



初代ゴジラスーツが出迎えます

© TOHO CO., LTD.

「特撮の神様」とも称される円谷英二監督の偉業を顕彰するとともに、次世代に大きな夢を与える施設です。英二監督の68年の歩みや人となりパネルや映像インタビューで紹介するとともに、特撮に関連する図書などを配架し、英二監督の功績や特撮の魅力を発信します。



英二監督の生涯を紹介

© TOHO CO., LTD.



東宝撮影所をミニチュアセットで再現

© TOHO CO., LTD.



円谷英二ミュージアム

円谷幸吉メモリアルホール (円谷幸吉メモリアルアリーナ内)



幸吉選手や1964年東京オリンピックにまつわる品を展示



1964年東京オリンピックの銅メダル

「銅メダリスト」の円谷幸吉選手の思い出の数々は、ご家族によって円谷幸吉記念館として長い間公開されてきました。円谷幸吉メモリアルホールは、須賀川市が円谷家の意志を引き継ぎ、幸吉選手の偉業を後世に伝えるために開設しました。



輝かしい成績の数々



幸吉選手の生涯を紹介



円谷幸吉メモリアルホール



特撮の神様 円谷英二

Tsuburaya Eiji 1901~1970

日本の特撮技術の礎を築き「特撮の神様」とも称される円谷英二監督。

若かりし頃より撮影技術の研究に励んだ英二監督は、東宝株式会社を中心とした数々の作品で特殊技術を手掛け「ゴジラの逆襲」(1955年)では「特技監督」を務めました。

1963年には株式会社円谷特技プロダクション(現・株式会社円谷プロダクション)を設立し、その名声を不動のものとなりました。

英二監督の残した思いや熱意は、今でも多くの人々に影響を与えています。

栄光の銅メダリスト 円谷幸吉

Tsuburaya Kokichi 1940~1968

1964年に開催された東京オリンピックのマラソン競技で銅メダルを獲得し、当時低迷していた日本陸上競技界の救世主となった円谷幸吉選手。

幸吉選手の偉業を顕彰するため、令和5年4月に「須賀川アリーナ」を「円谷幸吉メモリアルアリーナ」に改称し、毎年10月には幸吉選手の偉業をたたえる「円谷幸吉メモリアルマラソン大会」が開催され、全国各地から多くのランナーが参加します。

近年では、本市出身のランナーが国内を飛び越え世界の舞台でも活躍するなど、幸吉選手のレガシーが今もふるさとの人々に受け継がれています。



風流のはじめ館

俳句を中心とした多様な和 문화に親しみ、交流を通してにぎわいを生み出す場として、また、東日本大震災により被災した「芭蕉記念館」の後継施設として「風流のはじめ館」は令和2（2020）年に開館しました。



風流のはじめ館



風流のはじめ館



結の辻に建つ芭蕉・曾良像

「風流の初やおくの田植うた」は、俳聖・松尾芭蕉が「おくのほそ道」の旅の途中、相楽等躬を訪ねて8日間須賀川に滞在した折に詠んだ句です。須賀川は江戸時代、奥州街道屈指の宿場町で、商人の自由な気風と活気に満ち、俳諧が盛んなまちとして知られていました。市内には「俳句ポスト」や、芭蕉や等躬をはじめ須賀川ゆかりの俳人たちの俳句が記された軒行灯が商家や民家の軒先に飾られるなど、四季を愛でる心、古きを学ぶ心などが育まれ、先人たちの遺風を受け継いでいます。

本町には、江戸時代に白河藩の敷舎である須賀川郷学所があったとされています。



市内にある俳句ポスト



敷教第二舎跡



俳句軒行灯



可伸庵跡の句碑「軒の栗」

特撮を日本の誇るべき文化として継承する

須賀川特撮アーカイブセンター



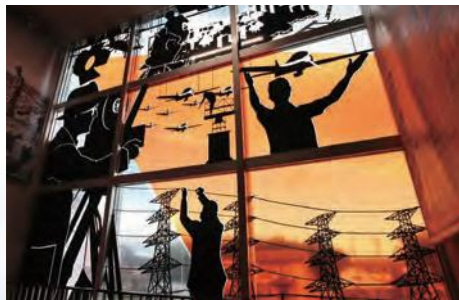
ホール

収蔵されている貴重な特撮資料の数々

「特撮アーカイブセンター」は、
 円谷英二監督が礎を築いた特撮技術に関する貴重な資料の収集や保存、修復、調査研究を行い、特撮文化を顕彰・推進し、後世に伝えていきます。
 また、撮影などで使用された資料の一部が見学できます。



特撮アーカイブセンター



スタンドグラス調の窓



多目的スペースのミニチュアセット



見学通路



スカキング

必殺技 須賀川名産のきゅうりを丸ごと1本、口から発射！
弱点 眠くなりやすい
特徴 2本の角で困っている人を探して助ける。きゅうりが大好物で、将来は、きゅうり天王祭に行きたいと思っている…



姉妹都市提携記念モニュメント

平成25年5月5日 須賀川市×「M78星雲 光の国」 姉妹都市提携式



古代怪獣ゴモラ

友好珍獣ピグモン

ウルトラセブン

ウルトラマン

©円谷プロ

光の国

M78星雲

須賀川市の姉妹都市は
 ウルトランマンの故郷



ウルトラヒーローに
 出会えるまち。



ウルトラの父

ウルランマンの生みの親である円谷英二監督が本市出身であることが縁となり、平成25(2013)年にウルランマンの故郷「M78星雲 光の国」と姉妹都市になりました。これを機に、街中にはウルトラヒーローや怪獣のモニュメントなどが次々と登場。「すかがわ市M78光の町」ウェブサイトの開設や、ウルトラヒーローたちとの様々なイベントを行い、須賀川の魅力を全国に発信しています。また、令和5(2023)年には、株式会社円谷プロダクションと「まちづくり連携協定」を締結し、協力体制を強化しながら、双方の持つ資源を有効に活用し、英二監督のような、夢を現実にする「空想の力」を育むまちを目指します。



すかがわ市 M78光の町



tette通り



わいわいパーク



円谷英二ミュージアム

© TOHO CO., LTD.



中央図書館

テッテ 須賀川市民交流センター tette



tette通り・ひかりのまちひろば

「創 造的復興」を目指し、図書館を中心として、生涯学習機能や子育て支援機能、市民活動支援機能、にぎわい創出機能、地域コミュニティFM（ウルトラFM）による情報発信機能などを併せ持つ集客力の高い複合施設として整備しました。

「市民文化復興のシンボル」また「中心市街地活性化の中核施設」としての役割を担っています。



市民交流センター tette

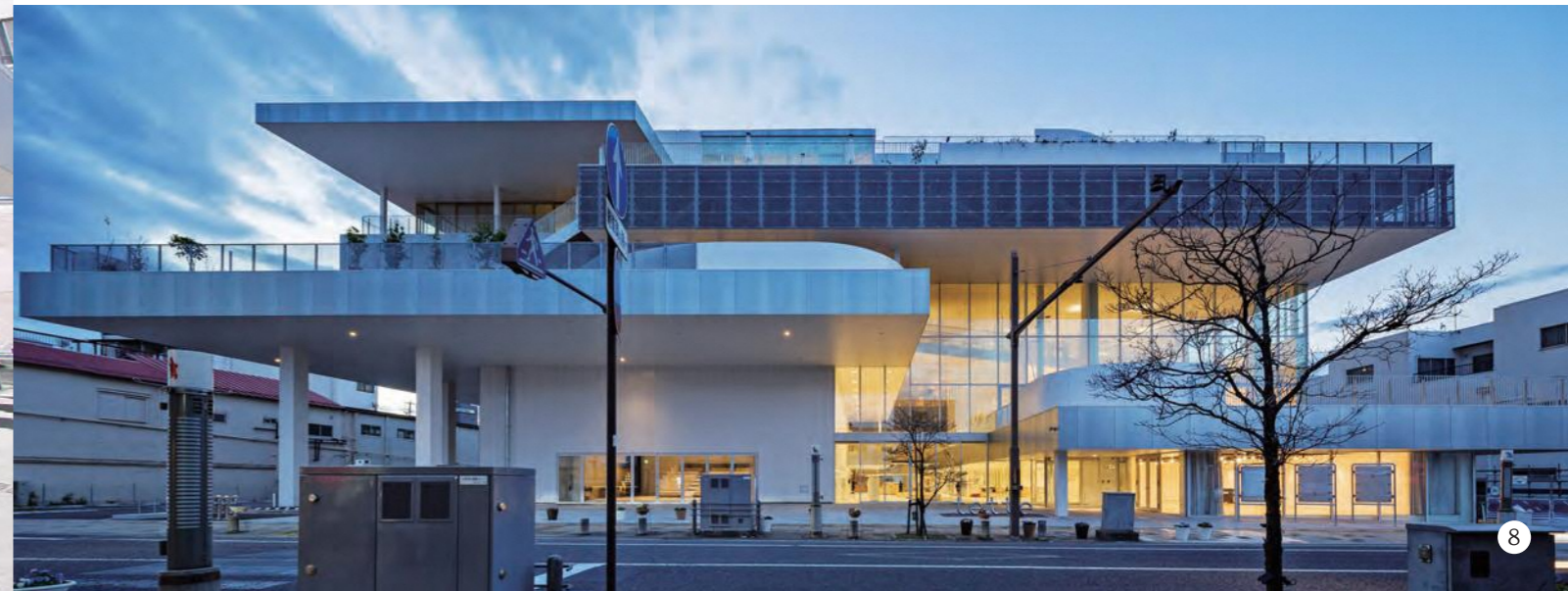
人を結び、まちをつなぎ、
情報を発信する場の創造



どくしょテラス



ウルトラFM



釈迦堂川花火大会

県内最大級花火大会

「須賀川市釈迦堂川花火大会」は、有名花火師による尺玉の競演をはじめ、合唱と花火のコラボレーションによる音楽創作花火、ナイアガラなどの花火が夏の夜空を彩ります。

松明あかし

秋の伝統行事

天正17(1589)年の悲運を偲ぶ本市の伝統行事です。
長さ約8m、重さ1tもの本松明を須賀川の若衆が担いで街中を練り歩きます。五老山に立てられた松明の炎が松明太鼓のとどろきに揺れながら天を焦がします。

須賀川牡丹園

国指定名勝

250年余の歴史を誇る須賀川牡丹園は、昭和7(1932)年に国の名勝に指定されました。10ヘクタールの広大な園内には、290種・7000株もの大輪の牡丹の花が咲き誇ります。牡丹園として国の名勝に指定されているのは、全国で須賀川牡丹園だけです。

長沼まつり

受け継がれるねぶた・ねぶた

「ねぶた」や「ねぶた」約10基が繰り出し、まちを幻想的に照らし出す「長沼まつり」。手作りのねぶたを囲み、威勢よくハネトが飛びはねます。

いわせ悠久まつり

秋の夜空を彩る

秋に開催される「いわせ悠久まつり」。メインを飾る花火大会は四季をテーマとした大迫力のスターメインや唐傘行灯などの花火が、音楽や太鼓と共に盛大に打ち上げられ、澄んだ秋の夜空を彩ります。

田谷幸吉

メモリアルマラソン大会

第二の幸吉選手を目指して

田谷幸吉選手の偉業を称えるとともに、「第二の田谷」育成も目指して開催される「田谷幸吉メモリアルマラソン大会」。コースには、田谷選手が走ったトレーニングロードも含まれ、市内外の多くのランナーが秋の須賀川路を駆け抜けます。

友好都市・災害応援協定

埼玉県朝霞市

埼玉県南部に位置し、自然豊かな武蔵野の面影を残す朝霞市。朝霞市民まつり「彩夏祭」は毎年70万人以上が訪れます。平成27(2015)年8月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結。



大阪府豊中市

大阪国際空港を有し、大阪都市圏の中核都市として発展を続ける豊中市。平成24(2012)年2月に「空港で結ぶ友好都市提携に関する協定」、平成26(2014)年8月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結。



北海道長沼町

札幌市や新千歳空港に近接し、北海道の農産物主要供給基地として発展を続ける長沼町。平成9(1997)年8月に「友好親善宣言」、平成24(2012)年2月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結。



神奈川県座間市

神奈川県のほぼ中央に位置し、100畳敷きの大風揚げなどで知られる座間市。平成23(2011)年11月に「災害時における相互応援に関する協定」、平成25(2013)年11月に「友好交流都市協定」を締結。



すかがわ観光物産館 flatto

すかがわ観光物産館 flatto^{ふらっと}では、地元ならではの「いいもの」や「おいしいもの」はもちろん、様々な須賀川ゆかりのものなどを取り揃えております。

本市には「岩瀬きゅうり」をはじめとする数多くの農産品や古くから地域に根付く伝統菓子など、自慢の特産・名産品があります。

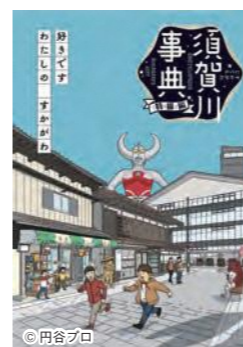
「特撮の神様」と称される英二監督の出身地であることを縁として、ウルトラヒーローや怪獣をデザインしたオリジナルグッズもあります。須賀川に訪れた際には「ふらっと」お立ち寄りください。



シティプロモーション「好きです わたしの すかがわ」

本市では、まちに関わる皆さんに、まちづくりを通して郷土を思う心だけではなく、自分自身を好きになって自信と誇りを持ってほしいという願いを込めて「好きです わたしの すかがわ」というテーマを掲げています。

●「好きです わたしの すかがわ」須賀川事典



〈特撮編〉



〈ランナース編〉



〈俳句編〉

「須賀川事典」は、今まで見過ごしていたまちの歴史や、気づいていなかった豊かな営みなど、きらきらした魅力を放つ、須賀川の輝く「星」を拾い集めた「事典」です。

冊子を通して私たちのふるさとの魅力が皆さんに届きますよう、願いを込めて作りました。



シティプロモーション

●須賀川市移住・定住の取り組み



令和5年度に放送したテレビドラマ「板橋駿谷の須賀川物語」。このドラマは、本市出身で市観光牡丹大使である俳優・板橋駿谷^{しんや}さんを主演に、板橋さんが本市へ移住する設定で制作し、本市の魅力を発信しました。市公式 YouTube でご覧いただけます。

また、移住・定住ポータルサイトでは、実際に移住された皆さんのインタビュー動画を掲載しています。本市の好きなおとこ、移住のきっかけや不安だったことなど、皆さんそれぞれの感想が収められておりますので、ぜひご覧ください。



移住定住ポータルサイト

本市では、令和5(2023)年度から令和9(2027)年度までの5年間、市第9次総合計画の将来都市像「共につくる すかがわ」の実現に向けて取り組んでいます。

須賀川市第9次総合計画「まちづくりビジョン2023」

将来都市像

共につくる
住み続けたいまち
すかがわ

まちづくりの主体である市民をはじめ、地域、事業者、行政、そして本市に関わるすべての人が支えあいながら協働し、須賀川への愛着と誇り「シビックプライド」にあふれ、すべての人にとって「住み続けたいまち」であり続けることを目指します。



市第9次総合計画